

季刊誌 ピュア



社会福祉法人 素心の会
特別養護老人ホーム 素心苑

〒039-1513
三戸郡五戸町字古館向10番地1
TEL : 0178-51-8188

～第20号 令和4年5月発行～
発刊：広報・サークル委員会

オンラインレク体操

手を洗う体操をしています

ご挨拶 新年度を迎えて

2022年(令和4年)の春を迎えています。日頃より素心の会の事業に多大なご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

コロナ感染の収束が見えず人々の暮らしにも変化が生じて、各施設の運営にも少なからず影響を及ぼす事態となりました。ご家族の皆様には面会制限等で心苦しい状態が続いておりますが大切な命を守ることに直結していますのでご容赦頂きたく存じます。今後も安全を担保に努めて参ります。

このような中でも、社会福祉法人の役割をしっかりと担い、地域の貢献に参画し我々に来ることを精一杯取り組もうと職員たちは前向きです。

入居者や利用者は、山間の山桜や藤の花などを見るのが大好きです。

山菜料理を喜びます。平均年齢八十八歳の大変な時代を生き抜いてこられた入居者を思い、この先も安寧な日々を過ごして頂きたいと願っております。

最後になりましたが、ご家族皆様のご健勝を祈願申し上げます。

施設長 照井 史子

町内ゴミ0運動参加



みんなで記念撮影。パチリ



編集後記

4月の入り、新採用者を迎え、さあ今年度も暮らしを楽しもうと息巻いていたら・・・恐ろしいものが施設にやってきて、物々しい感染対策を行い、皆様には大変ご心配をおかけしました。

幸いにも、感染拡大には至らず、なんとか平穏な日常を取り戻すことができました。引き続き予防に努めます。

令和4年度も、どうぞよろしくお願い致します。

今年度はオレンジ委員会からのコラムもあります。看取りの考え方や・認知症ケアに役立てていければと考えておりますので、そちらもお楽しみに♪

広報・サークル委員会



オンラインお花見



オンライン花見をしながらお口を大きく開く体操。どら焼きが美味しく味わえました。



お雛様パーティ



メニュー
ちらし寿司
お吸い物
あずきばっと
どんべ

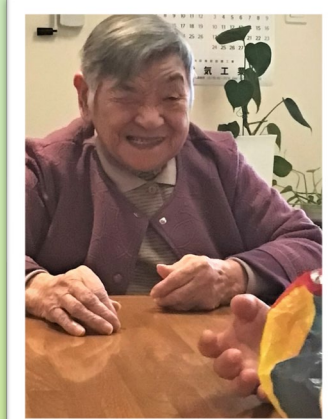




各ユニットでの暮らしの様子



今年はお花見が出来ませんでした
が、各ユニットで楽しく過ごしてます。
元気に過ごして
来年は桜をみるぞっ！



ショートステイ・善の家

馴染みの関係・できることを続ける・趣味活動大事ですね



「人生会議」ってきいたことがありますか？

オレンジ委員会

・・・看取りケアについて・・・



誰でも命に関わる大きな病気やけがをすることがあります。命の危機が迫った時、認知症になってしまった時、これからの医療や介護その時からの自分の人生、生き方について自分で決めたり人に伝えることが困難になると言われています。

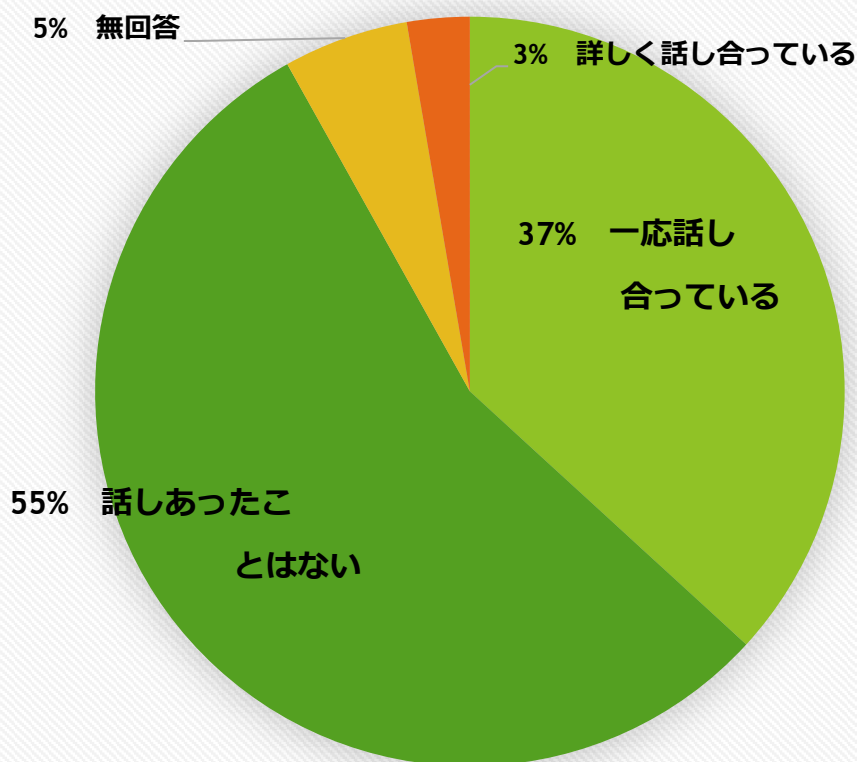
人生会議とは

あなたの望む暮らしや、医療、介護（ケア）を受けるために家族や信頼できる人たちと話し合うことを言います。

あなたが自分の希望や思いを話せなくなる前に、「もしもの時」の心の声を大切な人に伝えておくことは、家族などのお互いの心の負担も軽くするのです。

※すべての人が人生会議をしなくてはならないわけではありません。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

人生の最終段階における医療、療養に関する家族や医療・介護関係者との話し合いの状況





考えてみましょう

～私の気持ちを「伝えて」いくために、あなたの想いに寄り添うために～



ステップ1

大切にしている事は何かを考える

もしも生きることができる時間が限られているとしたら、あなたにとって大切なことはどんなことですか？下の中から選んでみてください。（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 家族や友人のそばにいること	<input type="checkbox"/> 少しでも長く生きること
<input type="checkbox"/> 仕事や社会的役割が続けられること	<input type="checkbox"/> 好きなことができること
<input type="checkbox"/> 身の回りのことが自分でできること	<input type="checkbox"/> ひとりの時間が保てること
<input type="checkbox"/> できる限りの医療が受けられること	<input type="checkbox"/> 自分が経済的に困らないこと
<input type="checkbox"/> 家族の負担にならないこと	<input type="checkbox"/> 家族が経済的に困らないこと
<input type="checkbox"/> 痛みや苦しみが無いこと	<input type="checkbox"/> その他



なぜそう考えたのかその理由を具体的に書いてみましょう

今回は人生会議の説明とほんの一部の紹介でしたが次回は医療の部分に触れていきたいと思います。次回のお楽しみに。

オレンジ委員会とは・・・「オレンジ＝認知症サポーター」という認識が世界中に広まるようにとの思いを込め、認知症サポーターのオレンジリングが世の中に広まっています。「温かみのある色＝手助けしますよ」のイメージを与える事も期待されているそうです。素心苑でも認知症の方への心優しく尊厳のある支援ができるようにとの思いを込めて認知症対策委員会をオレンジ委員会と名付け、毎月支援について話し合っています。



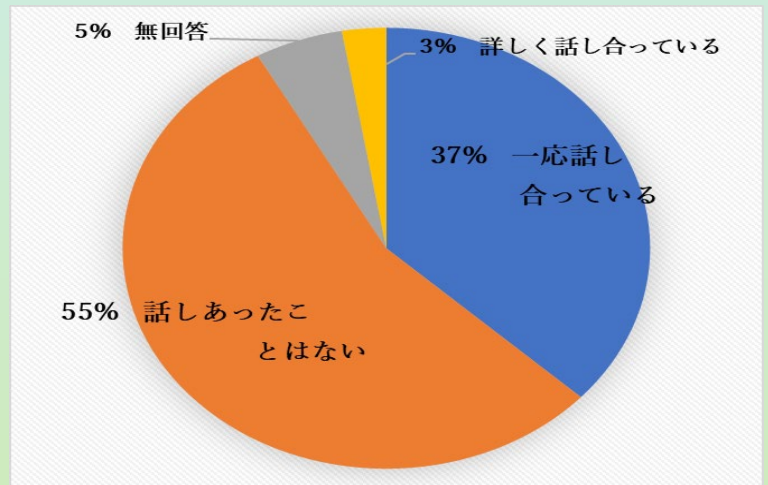
人生会議って聞いたことがありますか？ オレンジ委員会

看取りケアについて・・・

○誰でも命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危機が迫った時、認知症になった時、これからの医療や介護それからの自分の人生、生き方について自分で決めたり人に伝えることが困難になると言われています。

👉 **あなたが望む暮らしや医療、介護を受けるために家族や信頼できる人たちと話し合うことを言います。**あなたが自分の希望や思いを話せなくなる前に「もしもの時」の心の声を大切な人に伝えておくことはお互いの心の負担も軽くするものです。

市民を対象とした調査結果



人生の最終段階における医療、療養に関する家族や医療、介護関係者との話し合いの状況

考えてみましょう

～私の気持ちを伝えていくために、あなたの想いに寄り添うために～

ステップ1 大切にしている事は何かを考える

もし生きることができる時間が限られているとしたら、あなたにとって大切なことはどんなことですか？選んでみましょう

<input type="checkbox"/> 家族や友人のそばにいること	<input type="checkbox"/> 少しでも長く生きること
<input type="checkbox"/> 仕事や社会的役割が続けられること	<input type="checkbox"/> 好きなことができること
<input type="checkbox"/> 身の回りのことが自分でできること	<input type="checkbox"/> ひとりの時間が保てること
<input type="checkbox"/> できる限りの医療が受けられること	<input type="checkbox"/> 自分が経済的に困らないこと
<input type="checkbox"/> 家族の負担にならないこと	<input type="checkbox"/> 家族が経済的に困らないこと
<input type="checkbox"/> 痛みや苦しみがでないこと	<input type="checkbox"/> その他

なぜそう考えたか具体的に理由を記載してみよう

今回は人生会議の説明とほんの一部分の照会でした次回は医療について紹介していきます